

## 2018年度 宝仙学園中学校共学部 日本語リスニング入学体験会 採点講評

入試体験おつかれさまでした。今回の体験と、答案をもとに、本番も頑張ってください。ここではみなさんの答案を採点したうえでポイントをまとめましたので、参考にしてください。

記号の問題は各5点ほどの配点になっています。今回各問1で問題になっていたような話題全体のまとめ、設問の文の内容が正しいか確認するかたちに対応できるように、話を集中して聞いて理解し、必要に応じてメモを取りましょう。まずここでしっかり得点しておくことが大切です。

文章で答える問題は10点ほどの配点になっています。配点も大きく、差がつきやすい問題です。答案を採点して、いくつか注意してほしい点がありました。ぜひ本番の試験の前に確認してみてください。

- ① 設問に合わせたかたちで答えましょう。たとえば理由を聞かれた場合は「～から。」、どのようなことか聞かれた場合には「～ということ。」という答え方でまとめます。聞かれていることに対して答えるということが大切です。なお、箇条書きではなく、文や文章でまとめて書いてください。また、「です・ます」を使っても使わなくても気にしません。
- ② 「て・に・を・は」をきちんと運用し、学校ですでに習った漢字は正しく書くことを意識しましょう。内容だけでなく、内容が伝わるような書き方をすることも大切です。
- ③ どのように説明されていたのかを聞く問題と、説明をもとにして自分の考えを書く問題があります。解いているのはどちらのタイプの問題なのか意識しましょう。今回の問題でいえば問題1の間4①、問題2の間3・間4は説明の内容を答える問題、問題1の間4②、問題2の間5は説明をもとに自分の考えを答える問題でした。
- ④ 一部をくわしく書くべきか、全体をまとめて書くべきかについても意識しておくといよいでしょう。たとえば問題2の間3では「本や新聞、テレビ」だけの話をしていると一部だけになってしまい、正しくありません。「会話」も含めて言葉を使う場面全体について説明するべきですね。
- ⑤ 解答時間に余裕があれば自分の書いた答えを見直してより良いものにしましょう。